



人材バンク「北条地区助け合いセンター」 活動開始しました！！

福祉対策室長 服部 淳一

人材バンク「北条地区助け合いセンター」は3月30日の設立総会を経て、4月1日から活動開始いたしました。

このたび、登録いただいた協力会員数は百名です。会員一人ひとりが利用される方に喜んでいただける活動をしたいと願っておりますが、活動マニュアルも何も無い中でのスタートでございます。不慣れのため多々失礼があるかと思いますが、一日も早く、よりよい人材バンクに育つよう努力してまいりたい所存でございますので、地域の皆さまの温かいご支援(賛助会員の募集もさせていただきます)とご利用を

お願い申し上げます。

さて、これまで人材バンク設立のために、二十一名の講座生が十六回という驚異的な学習会をもちながら、研究を重ねてきたことは、「山なみ」を通してお知らせしてまいりました。これも一重に品田尚道先生の地域づくりへの素晴らしいご指導のお陰と心から感謝を申し上げます。

今年度からは、品田先生には顧問として指導、助言をいただき、二十一名の講座生には運営委員になっていただくことになりました。今後は「山なみ」の誌面に毎月、活動状況や利用者の声を掲載させていただきます。予定であります。

北条地区
コミュニティ
振興協議会
TEL25-3355

北条地区
いからしあんな【6F】

最後の卒園式と閉園式

3月28日、北条・広田・長鳥の三保育園では、現舎での最後の卒園式と並びに閉園式が行われました。

昭和46年に旧北条町立北条中央保育所(現広田保育園)が開園され、市への合併を経て、翌年47年に北条と長鳥に二園の開園をみるに至りましたが、ここで三十年の歴史に幕を閉じることになりました。

園開園以来の卒園児の人数をうかがいました。
北条保育園 七六四名
広田保育園 五〇六名
長鳥保育園 三二四名
で合計一、五九四名となりました。
開園当初の園児は今ももう三十余歳の中堅年齢層。家庭を守り、職場や社会に貢献されています。

排水処理場供用開始

北条地区農業集落排水処理施設組合
組合長 小暮 茂

待望の北条地区農業集落排水処理施設が竣工されました。3月19日(火)午後2時より北条集落排水処理場において通水式が行われ、管路一万六千メートルがついに結ばれました。

本事業の実現にご指導とご尽力を頂いた東山英機県会議長、西川正純柏崎市長、西川勉県会議員、太田知行柏崎農地事務所長、高橋照男市議会議長、松本正雄(株)石橋組代表取締役社長、常平典明(株)新潟鐵工所新潟支社長の各位と組合代表によるテープカットがあり、続いて西川市長のメイソンスイッチ始動で供用開始となりました。

これにより良質米の生産と快適な生活環境の実現など多くの効果が期待されます。

当地区ではかつてない歴史に残る大業であり、未来に向けての大きな一歩を踏み出しました。

本事業の実現にご理解とご協力を頂きました地区の皆様をはじめ、関係当局のご尽力に深く感謝申し上げます。

